

武漢市概要 (2004 年 3 月)

1. 位置 : 湖北省の省都。内陸部の華中地域にあり、長江中流、江漢平原東部に位置し、長江と漢水との合流地点で、武昌、漢口、漢陽の3地区から構成(武漢三鎮)。華中最大の総合工業基地。中国の「東西南北」を連結する重要な水陸空の交通の要衝で、北京、上海、香港、重慶からいずれも飛行機で約 1 時間 ~ 1 時間半
2. 面積 : 8,494 平方キロメートル
3. 総人口 (2002 年) : 831 .2 万人
4. GDP (2002 年) : 1,493 億元
5. 外資投資総額 (2002 年) : 8.6 億元
6. 輸出総額 (2002 年) : 22.0 億元
7. 産業の特徴 : 冶金は武漢市の基幹産業。その他、機械、紡績、軽工業、化学工業、電子、自動車、食品などの産業も従来からが盛ん。現在では、自動車産業と光ファイバー、光通信、ソフト等ハイテク産業に力を入れている。
8. 外資投資状況 : 2002 年度認可済の外国直接プロジェクトは 179 件、外国直接投資契約額は 16.1 億ドル、うち実際投資額は 15.8 億ドル。2002 年未までの進出日系企業は 120 件、総投資額は 1.7 億ドル。2003 年度には日産自動車、本田技研工業の大型新規投資案件あり
9. 投資環境 : 武漢港は内陸部最大の港湾。水陸空交通の要衝で、各産業の集積が進み、人材も豊富。武漢経済技術開発区、東湖新技術開発区は国家級開発区であり投資環境整備が進められている。
10. 主な進出先 : (順不同) NEC、川崎重工、コニカミノルタ、日産自動車、本田技研工業、リケン、インテック等